

思いやりのある生徒

確かな学力をもつ生徒

心身ともにたくましい生徒



とうだい

平戸市立



生月中学校

自信と誇りもて歩め

2学期に向けて

五輪に学ぶ



あれだけ憎んだ猛暑も、緩むと途端に寂しくなつて、ゆく夏を惜しみながら、2学期のスタートとなりました。みなさんはどのような夏を過ごしたでしょうか。今夏の話は、何と言つても四年に一度のスポーツの祭典オリンピックでしよう。パリで開催され、連日、メダルの知らせに沸きました。知らせに沸きました。長崎出身の選手が一人。柔道の永瀬貴規さんです。リオデジャネイロで銅、東京で金を手にした永瀬選手は、とにかく練習の虫であるそうです。国際試合で優勝した次の日も、道場に姿を見せて、監督も頼むから少しは休んでくれとたしなめるほどであったそうです。そんな

な永瀬選手は、帰国後のインタビューで、勝つために必要なことを問われ、このようなことを語っていました。「やはり準備力がすごく大事だと思つていて。この大会で勝つためにきちんと逆算して、ただ漠然とではなく計画的に日々過ごすのが大事。」

「努力は裏切らない」が通用しない、「勝負は時の運」では片付けられないのがオリンピックです。そこで結果を出すには、並大抵の努力では済まされなければなりません。おおよそまねできないことかもしれませんが、この言葉を肝に銘じたいものです。それから、永瀬選手は、日本人では勝てな

いだろうと言われていた81キロ級で連覇を果たした瞬間も、武道家らしく相手への敬意を忘れませんでした。畳を降りた後の取材にも感謝の意を真つ先に示しました。いかなる時も周囲への気配りや感謝を忘れないこと。これも学ぶべきことだと思います。

2学期は、一番長い学期で、さまざまな行事もあり、それこそ、準備と協力が必要な学期です。また、特に学習に対して気を抜かず、こつこつと努力を積み重ねる必要のある学期とも言えます。実りの秋とは、人にも言えることとです。クラスの絆を深め、自身の可能性を高め、充実した学期になるように、目標を立て計画的に過ごしていきましょう。自信と誇りもて歩め 生月中学校



2学期の主な学校行事等(予定)一覧

- 9月 2日(月) 始業式・身体測定・実力テスト(～9/3)
- 9月 27日(金) 親子進路学習会
- 9月 30日(月) 役員任命式・中総体駅伝選手激励会
- 10月 1日(火) 1・2年中間テスト・3年実力テスト(～10/2)
- 10月 9日(水) 中総体駅伝大会
- 10月 25日(金) 生月文化の日
- 10月 26日(土) 平戸市イングリッシュピッチコンテスト
- 11月 1日(金) 3年三者面談(～11/12)
- 11月 5日(火) 1・2年教育相談(～11/12)
- 11月 13日(水) 期末テスト(～11/15)
- 11月 21日(木) 薬物乱用防止教室
- 11月 29日(金) 生徒会選挙
- 12月 6日(金) 人権集会
- 12月 24日(火) 終業式



涼風すずかぜやカーぱい
きりぎりす
「秋になり涼しい風が吹いているなあ。キリギリスも力一杯鳴いているよ。」という小林一茶の句です。左表に2学期の行事予定を示しますが、残暑も厳しそうですが、気持ちを切り替えて、行事に学習に力一杯取り組みましょう。

ちなみに、キリギリス科のウマオイは「すいっちよん」(スイッチ・オン)と鳴きます。

ご協力をお願いします。すでにご案内のとおり、9月21日(土)にPTA奉仕(除草)作業が計画されています。ご協力よろしく願います。



